

いずみの園そのだより

vol. **74**
クリスマス号
2018.12.7



信望愛 それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。 コリントの信徒への手紙 I 13:13

基本理念
神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



「中津市地域活動支援センターI型 リアン」参加者 伊井春市様の作品／タイトル「東京の夜」

大崎町から学びたい



社会福祉法人九州キリスト教
社会福祉事業団 評議員
中津市議会議員

古江 信一

先日、富永理事長を部会長とする商工会議所の視察研修会に参加致しました。鹿児島県大崎町、一般廃棄物リサイクル率11年連続日本一の町です。

「混ぜればゴミ、分ければ資源」を合言葉に、行政・企業・住民が協働・連携し、ゴミの減量資源化を推進。資源化率は83・4%で、全国平均20・3%、中津市18・9%と比較すると驚くべき数字です。町にはゴミの焼却施設がなくゴミは埋立処分をしていますが、処分場の残余年数が迫り、取り組んだのが徹底したリサイクル化です。衛生自治会を組織、27品目の分別、生ごみの有機工場での堆肥化等々。数百億円掛けて焼却施設建設も含めた議論と知恵を絞った結果であります。また資源ゴミの売却益を活用し、大崎町の若者の大学進学に対する奨学金制度を創設。地元に戻って就職すれば返還は免除され、正にゴミを宝に変えているわけです。

この事業が成果を上げた要因は、住民の理解と協力は言うまでもなく、何が何でも成し遂げようとした職員熱意であります。住民を説得でなく、納得して頂けるまで昼夜を問わず足を運んでの説明会は155回を数え、中津との人口比にすると1000回以上にあたり、その並々ならぬ努力に感銘を受けたところでした。40周年記念号で理事長が述べられた「いずみの園の歴史は職員の皆さんの汗と涙の結晶」という言葉は、正に同じ思いであろうと感じた視察でした。

そんな職員の方々の皆さんの中に評議員として加えて下さったことに感謝申し上げ、新たな年が、いずみの園の更なる進化の年となりますように、ご祈念致します。

2018年度第2回理事会、及び 第1回臨時評議員会の開催報告

2018年度第2回理事会が11月20日（火）14:00より当園のミーティングルームで理事9名、監事2名他の出席で行われました。

理事長の挨拶のあと、「理事長の職務執行状況報告」「2018年度第1次補正予算（案）」「定款変更」等合わせて7つの議案が審議案件として上程され、いずれの議案についても全会一致でご承認いただきました。

また12月1日（土）14:00から「いずみの園敷地内」にて2018年度の第1回臨時評議員会が行われました。評議員10名、理事7名、監事2名他が出席し、今回は審議案件として「2018年度第1次補正予算（案）の件」「定款変更に関する件」の、計2議案が上程され、慎重なる審議の結果全会一致で可決されました。その後、いずみの園での取り組み等についての報告が数点なされ、すべてのスケジュールが当初の予定通り終了いたしました。本年はいずみの園創立40



理事会中の様子



周年の記念すべき年として様々な事業に取り組んできましたが、これからはその先の将来を見据え、より一層の福祉の充実、地域に根差した福祉の展開にさらに取り組んで参ります。
(総務部)

いずみの丘グループホーム「ハレルヤ」について



共生サービス事業部
部長 豊田 毅士

「中津総合ケアセンターいずみの園」では障がいがある方のためのグループホームの建築を行っております。工事の進捗状況については、現在全体の7割程度進んでいる状況です。建物の外側はほぼ完成し、現在は建物内部の工事に移っております。木造平屋建てで、定員7名（女性用3室、男性用4室）とし、短期入所用の居室も1室準備しています。居室内には、収納、エアコン、トイレを完備し、浴室、リネン室を男女別に1室ずつ設置する予定としています。

事業所の名称については、「いずみの丘グループホーム ハレルヤ」とすることが決定しました。建物自体の完成は12月末を予定しており、2019年4月の開所に向け、入居を希望する方に快適な住まいの場となるよう、ハード面、ソフト面の準備を行ってまいります。



グループホーム外側完成(11.7撮影)



グループホーム内部(10.12撮影)

人事関係

2018年8月1日以降

① 新規採用職員

8月31日付	草地由美子	特別養護老人ホーム	看護課	看護師
9月1日付	中野亜貴代	総務部	経理課	事務員
	金ヶ江くるみ	在宅サービス事業部	訪問介護課	非常勤ヘルパー
	新口 博美	在宅サービス事業部	デイサービスふれあい館	介護員
	溝次 弘美	かきざサポートセンター	寄り合いセンターいずみ	介護員
10月1日付	久家 輝美	ケアマンション聖愛ホーム	調理課	調理員

② 異動職員

9月1日付	松山 祥子	総務部	経理課	事務員
	佐々木陽一	特別養護老人ホーム	相談課	事務員
	望月 有里	総務部	総務課	事務員
10月1日付	小野 早苗	かきざサポートセンター	デイサービスかきざ	介護員
11月1日付	中山かおり	在宅サービス事業部	デイサービスふれあい館	介護員

(以上2018年11月1日まで)

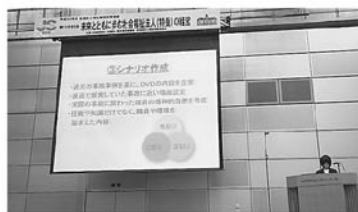


全国老人福祉施設研究会に 参加して

特別養護老人ホームいずみの園
施設長 市川 朋克

10月30日から31日に北海道で行われた「平成30年度全国老人福祉施設研究会」に職員2名と共に参加してきました。この会議は全国の老人福祉施設で働く職員が、日頃の業務の中での創意工夫、研究を発表する場です。

今回の研究会では、九州大会で優秀賞の受賞を受けた、特養介護課の河野十萌主任が介護事故を予防するための対策について発表をさせていただきました。多くの参加者の前での発表でしたが、堂々と当園の取り組みについて発表することができました。今回得た経験を、現場でのケアに活かすことができるよう努めて参ります。



発表中の様子



今津サポートセンター 事業報告



報告者
在宅サービス事業部
部長 伊藤 保幸

いずみの園が創立40周年を迎えた本年4月に「今津サポートセンター」が開設し、まもなく1年を迎えようとしています。

「今津サポートセンター」はいずみの園の居宅介護支援事業所のうちのひとつで、中津市今津にある「JR今津駅」の駅舎内を一部改修して立ち上げられました。現在5名のケアマネジャーが常駐し、毎週月～土曜日の8:30から17:30の間で営業しています。無人駅の駅舎を利用して開設した福祉の事業所は全国的にも珍しく、様々なメディアに取り上げていただきました。また地域の盆踊りなどの行事にも積極的に参加し、



職員の集合写真

少しずつですが認知度も向上してきて感じます。これからも、地域の皆様に広く愛され、かつ気軽に立ち寄ることのできる「地域の福祉拠点」を目指し、活動を継続していきます。

報告者 就労支援課 課長 栗原 洋一

シャローム農園で米(ヒノヒカリ)の「稲刈り」を行いました。

就労継続支援事業所ワークセンターシャロームのB型作業として、2015年6月から、シャロームが借用している田んぼ(8反8、1880㎡。昨年より+2、115㎡)で米づくりをしています。10月15日(月)に、職員3名、利用者5名で「稲刈り」を行い、無事に収穫することができました。



稲刈り中の風景

稲刈りは、①コンバインで刈り取りと脱穀をしながら稲わらを刻んでまき散す。②コンバインに貯まった籾を軽トラのコンテナに移して運び、コンベアで乾燥機に入れ込む。③籾摺り機で籾を摺って玄米にする以上が工程です。

精米が終わった「シャローム米」は、職員・地域の方・近隣施設の方に購入していただいています。今後とも「シャローム米」をよろしく願います。

報告者 デイサービスふれんど館 主任 小松 告代

9月13日(木)、「いずみの園」のボランティア活動グループ「2毛作会」のメンバー5名が、「デイサービスセンターふれんど館」にて敬老のお祝いとして、「歌と炭坑節」を披露してくださいました。



会場での様子

はじめに、「岸壁の母」「花街の母」を披露し、その後、2毛作会の皆さんがハッピー姿で登場して、炭坑節を披露されました。ご利用者も踊りの輪に参加して踊ったり、手拍子をして音頭を口ずさんだり、それに楽しまれていました。ご利用者からは「歌がとても上手でした」「2毛作会の皆さんが面白かった」との感想をいただきました。2毛作会の皆さん、お忙しい中ありがとうございました。

「かきゼグループホーム」で「秋祭り」を開催しました。



くじ引きの様子

10月19日(金)、「かきゼグループホーム」で「秋祭り」を開催しました。1フロアにご利用者18名が集い、目の前でお好み焼きと焼きそばを作り、職員と一緒に昼食をとりました。ご利用者の皆様からは「美味しい」との声を多数いただき、中にはお好み焼きをおかわりされる方もいらっしゃいました。食事が終わると、くじ引きや魚釣りコーナーに行かれ、それぞれがゲームを楽しみました。初の試みでしたが、ご利用者の笑顔や普段は見られない表情をみると、また来年も開催したいと感じました。

報告者 かきゼグループホーム 主任 中村 寿孝

「2018年消防・救急フェア」に参加しました。

11月4日(日)、ダイハツ九州アリーナで中津市消防本部主催の「2018年消防・救急フェア」が開催されました。このフェアは、市民の皆さんに消防救急業務に対する理解を深めていただくために開催されており、いずみの園は「高齢者疑似体験」「車椅子体験」のコーナーを担当しました。



高齢者疑似体験コーナーにて

当日は中津市消防本部の方をはじめ、地域の消防団員、保育園児、小学生や中学生、高校生、また地域の各種団体が参加し、プラスチックバンドや園児の鼓笛隊、人形芝居や唐揚げ、ポップコーンなどの食べ物販売もありました。当日の来場者数は約4千人だったそうです。いずみの園は初めての参加で、お客様には高齢者疑似体験のための「見えにくい眼鏡」をつけての小豆運び(お箸で茶碗から茶碗へ小豆を移動する)などの体験をしていただきました。短い時間でしたが、地域の方に福祉のことを知ってもらえる貴重な時間となりました。

報告者 特別養護老人ホーム 相談課 課長 田中 伸治

ステージショー
(中津支援学校音楽部)



10月13日(土)10:00から第20回「創立記念感謝祭 いずみの園フェスタ」が「いずみの園」の敷地内で行われました。気持ちの良い秋晴れの中、当日は4,000人に迫るお客様にご来場いただきました。「地域に感謝」「地域への恩返し」の気持ちで始めたこのイベントが、かくも盛大に20回の節目を迎えられたことを嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。
(いずみの園フェスタ実行委員会)

創立記念感謝祭 第20回いずみの園フェスタに ご来場ありがとうございました。

餅つき



バザー会場



小笠原古流お茶会



屋台
(ワークセンターシャローム)



福祉のまちづくりへの取組

—生活しやすい中津づくり—

第5回：総務部、人材育成・研修センター



「いずみの園」は2013(平成25)年、保育・子育て支援事業、介護保険、障がいサービス事業を包括的に提供する「中津総合ケアセンターいずみの園」と名称を改めました。昨年度の事業計画の中にも『地域との連携—福祉のまちづくり』を重点目標に掲げ、“豊かさ”、“楽しさ”、“生活のしやすさ”のまちづくりに貢献する『中津総合ケアセンターいずみの園』の取組を6回にわたり連載します。



研修中の様子

10月30日(火)に、大分市の総合社会福祉会館で開催された「平成30年度大分県災害派遣福祉チーム養成基礎研修」に、いずみの園の職員8名が参加しました。

この研修は災害発生時の避難所、及び福祉避難所において、福祉の援助が必要な方に対し、福祉的視点での相談援助、ニーズ調査、介護等の応急的支援等を現地で実施する、通称「DCAAT」メンバーの養成及び登録を目的として開催されています。今回の基礎研修と年明けの実習訓練を経てメンバーに登録されると、実際の災害現場



九州キリスト教社会福祉事業団
法人本部事務局長 堂本 高雄

いずみの園における災害派遣に関する取組みについて



に派遣され、DCAATの一員として避難所等で職務に従事することとなります。

いずみの園では1995年の「阪神淡路大震災」、2011年の「東日本大震災」をはじめ、国内にて災害が発生した際には物資の支援、また人員の派遣を行ってきました。一昨年の熊本での震災の際には、当園の職員が「DCAAT」として実際に避難所等での業務に従事しました。これらの活動に多くの職員が参加することによって、職員間での防災意識が高まり、今後私たちの住む地域で災害が発生した場合には地域のために率先して活動することができ、そのような人材が多く育っていくことを期待しています。



9月・調理中の風景



実際につくったもの



人材育成・研修センター
センター長 岩崎 深雪

地域の皆さんと楽しく、健康に！ —いずみの園福祉講座の取組み—

いずみの園にある「地域交流ホムいずみ館」では、地域の方を対象とした福祉講座を定期的に開催しています。2月には「健康講座と手指運動」を行いました。はじめに健康講座が行われ、訪問看護課の中野主任(作業療法士)による「健康寿命を伸ばそう...ロコモティブシンドローム(運動器症候群)予防」につ



2月の講座にて(陶芸)

いてのお話がありました。午後からは、陶芸教室の有馬秀明先生をお招きして手指運動(陶芸)が行われ、粘土をこねトンボ型のブローチやうさぎの雛人形の置物を作りました。

また9月には「食育講座」を開催しました。はじめに、自然療法についてお話があり、その後実際に「自然主義者風酢豚」「長芋の甘酢炒め」「白菜とひよこのスープ」「かぼちゃと玄米のスープ」を作りました。肉と砂糖を使わない野菜を中心とした料理で「デトックス効果」が期待されるものです。

いずみの園は地域の方を対象にした講座や研修を多数開催しております。講座の情報は随時いずみの園のホームページ等にアップしておりますので、興味のある方はお気軽にお尋ねください。

「楽市楽座秋祭り」で餅つきを行いました。



10月21日(日)、蛸瀬と豊後町を通る豊後街道(通称:楽市通り)にて毎年行われている、「楽市楽座秋祭り」に蛸瀬自治会の一員として「いずみの園」のスタッフ、地域住民の方等、総勢63名で参加し、餅つきと販売を行いました。

昔ながらの杵と臼でついた餅は大好評で、合計24臼分の餅も全て完売しました。その他、来場者の子ども達へ風船の無料配布も皆様に大変喜ばれ、すぐに配布終了となりました。また、同日にJR中津駅構内で行われた「第1回中津駅元気祭り」においても、午後から餅つきショーを出張披露したりと大賑わいの日でした。

「楽市楽座」は今回で最終回とのことで、「寂しくなるね。毎年集まるのが楽しかった。」等と地域住民の方々も最後を惜しんでいました。地域に根差した施設として、これからも地域行事には積極的に参加していきます。(寄り合いセンターいずみ)



天候も良く、大盛況でした



中津駅元気祭り会場にて



「マリアガーデン」でハロウィン行事を開催しました。



10月31日(水)、事業所内保育施設「マリアガーデン」で、ハロウィンにちなみ、仮装パレードを行いました。

保護者の方が準備してくださった衣装を身につけ、保育者と一緒に園内を周りながら『ハッピーハロウィン!』『お菓子をくれなきゃいたずらしちゃうぞ!』と元気いっぱい挨拶しました。ご利用者の皆さんも、とても喜ばれ、子どもたちにお菓子を配って下さいました。子どもたちは、お菓子をもらうたびに『ありがとう』とお礼を言いながら、ご利用者の方と握手をすることができました。

年に一度のハロウィンですが、可愛い仮装に目を細めて喜んでくださるご利用者の方と、お菓子をたくさんもらってニコニコ笑顔の子どもたち、とても楽しい交流のひとつとなりました。

(事業所内保育所マリアガーデン)



正面玄関にて記念撮影

特養のご利用者とコスモスドライブに出かけました。



10月25日(木)の午後に、特養のご利用者4名と職員で中津市三光のコスモス園までドライブに出かけました。

当日は好天に恵まれ、絶好のドライブ日和となりました。近くに車を止め、実際にコスモスが咲いているすぐ近くまで車を押していくと、「きれいやね」「こんなにきれいに咲いているのは初めて見た」と、参加された皆様の口からはたくさん喜びの声が聞かれました。ご利用者の皆様が嬉しそうにされている様子を見て、私たちまで嬉しい気持ちになりました。

「特別養護老人ホームいずみの園」では定期的に、このような外出行事を計画し、行っています。これからもご利用者の皆様に喜んでいただけるような行事をたくさん計画していきたいと思っています。

(特別養護老人ホーム 相談課)



コスモス園にて記念撮影

『八重子のハミング』福祉映画会を開催しました。



11月10日(土)、「人材育成・研修センター」の主催で福祉映画会『八重子のハミング』をいずみの園「地域交流ホームいずみ館」にて開催しました。

この映画は、山口県萩市を舞台に描かれた、アルツハイマーの妻と4度のがん手術から生還した夫との家族の愛情にあふれた12年間の物語です。映画を通して家族のあり方や介護について考える機会になればと思います。上映することになりました。映画会には、昼の部と夜の部2回の上映で合わせて約230名の方にお越しいただきました。

参加された方から「とても素晴らしかった。色々と考えさせられる映画でした。」との感想をいただきました。お越しいただいた皆様ありがとうございます。(人材育成・研修センター)



上映会場の様子

介護男子

vol.4

ここでは、いずみの園で働く男性職員を紹介します。彼らの働きぶりを通して、いずみの園の内側を少しでも知っていただければ幸いです。



橋本 晃一さん

かきげサポートセンター
デイサービスかきげ 主任
年齢：33歳
好きな食べ物：ラーメン



介護男子
ナンバー09



ひとこと

ご利用者に楽しみの一つとしてデイサービスを選んでもらえるよう、日々行事や運動を行い支援させて頂いています。



介護男子
ナンバー10

水嶋 裕介さん

かきげサポートセンター
寄り合いセンター
かきげグループホームいちよう 介護員
年齢：33歳
好きな食べ物：焼肉



ひとこと

ご利用者に配慮し日々の暮らしを快適に過ごして頂けるように支援させて頂いています。



介護男子
ナンバー11

中野 尚義さん

かきげサポートセンター
訪問看護ステーション 主任
年齢：31歳
好きな食べ物：焼肉



ひとこと

日々ご利用者と接する中で、それぞれの方の小さな変化も見逃さず、細やかなケアに心掛けています。



編集後記

「ただ過ぎに過ぐるもの。帆かけたる舟。人の齢（よわい）。春夏・秋冬。」
今年はいずみの園創立40周年として様々な事業を行ってきましたが、その活動ももう間もなくひと段落を迎えます。そして来年から「41年目の新たなスタート」を迎えるのですが、何と云うか、その時間の移ろいの速さと思わずびっくりしてしまっています。ついこの間まで暑かった気がするのですが…
標題は清少納言の「枕草子」からの一節です。読んで字の如し。移ろい行くのが常なのだから、いつまでもそこに留まっているなよ、と、気持ち新たにすることが大切です。（義）



私たちが
作りました

特養めぐみ館

いずみの園の ルーツを探る

— 第4回 —



チャブレン
堤 健生

「私の恵みはあなたにとって十分である。なぜならば力は弱さにおいて完全になるのだからである」
新約聖書Ⅱコリント書12章
世渡りは常にかしこさ、ずるさと強さが求められましょう。弱さを旗印に世渡りは難しい。
聖書にパウロという人がいますが、神様の恵みは弱さという形で与えられ、その時恵みは力となってはたらくと告白しました。世の常識とは正反対。全てキリスト教の施設はこのところに立つものです。
恵みのことをギリシャ語でカリスと言います。それが具体的に人に形となって与えられたものをカリスマといいます。全ては神様から頂いたものです。

中央サポートセンター 「短期集中型サービス事業」の取り組みについて。



中央サポートセンター
課長 松井 学



「中央サポートセンター」は、中津市万田にあるデイサービスです。今年度から中津市からの委託により「短期集中型サービス事業」の取り組みを開始いたしました。

この「短期集中型サービス事業」とは、廃用等により日常生活行為が困難になつた要支援者等に対して、機能向上等に関するプログラム（栄養改善・口腔機能向上その他）を行う「通所型サービスC」、及び「訪問型サービスC」を、基本3か月の有期であわせて提供することで、対象者の日常生活の活動性を高め、生活行為の改善と、自立した生活を支援することを目的としたサービスです。

中央サポートセンターではすでに4名の方が利用され、その内2名の方が3か月のプログラムを修了されています。このプログラムを利用された方々の健康状態が向上し、意欲的な日常生活が送れるよう、私たちも全力でサポートしていきたいと思っています。



中央サポートセンター-外観



戸外訓練の様子

We wish you a Merry Christmas,
and A Happy New Year!!



いずみの園のクリスマス



昨年のクリスマス祝会の様子

「いずみの園創立40周年」を記念する年として、本年は記念式典やいずみの園フェスタ、また年明けに控える記念事業の準備に至るまで、様々な新たな取り組みを行いました。それらの働きが神様に守られ、滞りなく進んだことを感謝いたします。この紙面を手にとって読んでくださった全ての方の幸せを、心よりお祈りいたします。1年間お世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。

(中津総合ケアセンターいずみの園)

また「特別養護老人ホームいずみの園」では、ご利用者、職員でクリスマス祝会を開催します。華やかな飾り付けが施された会場に、中央ステージでは職員による出し物が披露され、ケーキやたくさん料理をふるまい、皆でクリスマスをお祝いします。

「いずみの園創立40周年」を記念する年として、本年は記念式典やいずみの園フェスタ、また年明けに控える記念事業の準備に至るまで、様々な新たな取り組みを行いました。それらの働きが神様に守られ、滞りなく進んだことを感謝いたします。この紙面を手にとって読んでくださった全ての方の幸せを、心よりお祈りいたします。1年間お世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。



特養のクリスマス飾り

いずみの園 創立40周年記念事業開催のお知らせ

多くの皆様のご参加をお待ちしています！

シンポジウム

『共に』～子ども、高齢者、障がいのある人等が共に支え合い暮らせるまちづくり～

日時 2019年1月25日(金) 18:30~20:30

場所 リル・ドリーム (中津市島田57-11)

入場 無料

主旨：シンポジストには、子育て、医療・先進事例実施者、地域住民、行政、学識経験者から話をし頂き、それぞれの事例、考え方から中津市における共生社会とは何かを考えます。

ワークショップ

「サマリアひろば」

子どもも大人も親子でも、みんなワンコインで参加できます！

日時 2019年1月27日(日) 10:00~12:00

場所 かけせサポートセンター内
福祉の里センター サマリア館 (中津市蛸瀬643)

参加費 一律500円 (材料代として)

主旨：共生社会の実現につながる各種イベントを行います。子ども、お父さんお母さん、障がいのある方が一緒に取り組めるような企画を考えています。

※各会場とも駐車台数が限られておりますので、近隣の有料駐車場をご利用いただく等配慮をお願い致します。